

令和4年度 第1回理事研修会 研修部長 活動計画

それでは、今年度の研修部の活動につきまして、簡単にお話をさせていただきます。

研修部の活動の中核となるのは、研究大会です。先ほど、玉井研究指名理事よりお話がありましたように、9月の旭川大会に向け、現地の大会実行委員会と連携を図りながら、大会の諸業務を進めてまいります。

本大会におきましても、昨年度までの大会からのつながりを大切に、「ふるさとに誇りと愛着をもち、ともに未来社会の創造に挑戦する子どもの育成に果たす、校長の役割と指導性」について研鑽を深めてまいりたいと思っております。

分科会の運営にあたりましては、本日午後の全体会を皮切りに、3回の分科会運営者研修会をもち、研究内容の確認、研究成果の交流と各地区への還元など、大会を通して、研究内容の充実・発展を目指し、分科会の進め方を具体化していく予定です。

今年度も第1回分科会運営者研修会から、開催地の司会者にもwebによる参加をいただき、運営面・内容面の深まりに向け、より一層の連携を図ってまいります。

また、理事の皆様には、各分科会の趣旨説明者あるいは運営責任者としてお力添えをいただくこととなりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、研修部長・研究指名理事の方などを分科会運営者から除く関係で、理事による運営責任者が空席となる分科会がありますが、その部分につきましては大会実行委員会に対応をいただき、運営責任者が全ての分科会に位置付くこととなっております。

司会者となる事務局幹事が、開催地の司会者を含め、実行委員会と事前の打合せを十分に取らせていただき、不都合が起きないようにいたしますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

大会終了後には、大会実行委員会と連携を図り、研究集録「小学校教育別冊59号」を編集いたします。これは12月発行の予定です。

また、各地区の研究活動につきましては、2月中に道小ホームページ上に掲載し、交流に努めます。

更に、毎年行われております全連小の教育改革等に関わる各種委員会調査を、本年度も各地区にお願いする予定です。集計、分析結果につきましては、全連小で2月末発行されます「研究紀要」に掲載されます。

「研究集録」「全連小よりの調査」「各地区の研究活動」等の依頼事項につきましては、このあと「8番の連絡」の中で、研修副部長より説明いたします。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

最後になりますが、本年度も、みなさんのご協力を得ながら、コロナ禍ではありますが、新しい時代に即応した学校創造に向け、継続性のある実践的な研究に邁進して参りたいと思っております。

以上、理事の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、研修部からの報告と致します。